

運用報告書（全体版）

第16期

決算日 2020年6月10日

大和住銀 日本小型株ファンド

受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて「大和住銀日本小型株ファンド」は、2020年6月10日に第16期の決算を行いました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／株式
設定日	2004年6月11日
信託期間	2004年6月11日～2024年6月10日（20年）
運用方針	主としてわが国の株式に投資を行うことにより、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	東証一部銘柄を除くわが国の株式（JASDAQ、東証二部、マザーズ等に上場されている株式）を主要投資対象とします。
投資制限	・ 株式への投資割合には制限を設けません。 ・ 同一銘柄の株式への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・ 外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	毎年6月10日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含まれます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。 * 分配金再投資コースの場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■運用報告書についてのお問い合わせ
コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1

<https://www.smd-am.co.jp>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			JASDAQ INDEX		株式組入比率	株式先物組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率			
	円	円	%	ポイント	%	%	%	百万円
第12期(2016年6月10日)	13,430	1,400	△ 1.6	114.39	△ 3.0	95.9	—	8,083
第13期(2017年6月12日)	17,482	1,900	44.3	142.09	24.2	96.9	—	11,891
第14期(2018年6月11日)	21,503	1,300	30.4	176.70	24.4	96.4	—	11,956
第15期(2019年6月10日)	16,540	0	△ 23.1	146.80	△ 16.9	94.0	—	9,135
第16期(2020年6月10日)	16,893	0	2.1	166.35	13.3	91.0	—	7,385

JASDAQ INDEXは、(株)東京証券取引所及びそのグループ会社(以下、「東証等」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウは東証等が所有しています。

なお、本商品は、東証等により提供、保証又は販売されるものではなく、東証等は、ファンドの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

* 基準価額の騰落率は分配金込み

* 先物組入比率は、買建比率－売建比率

当期中の基準価額と市況等の推移

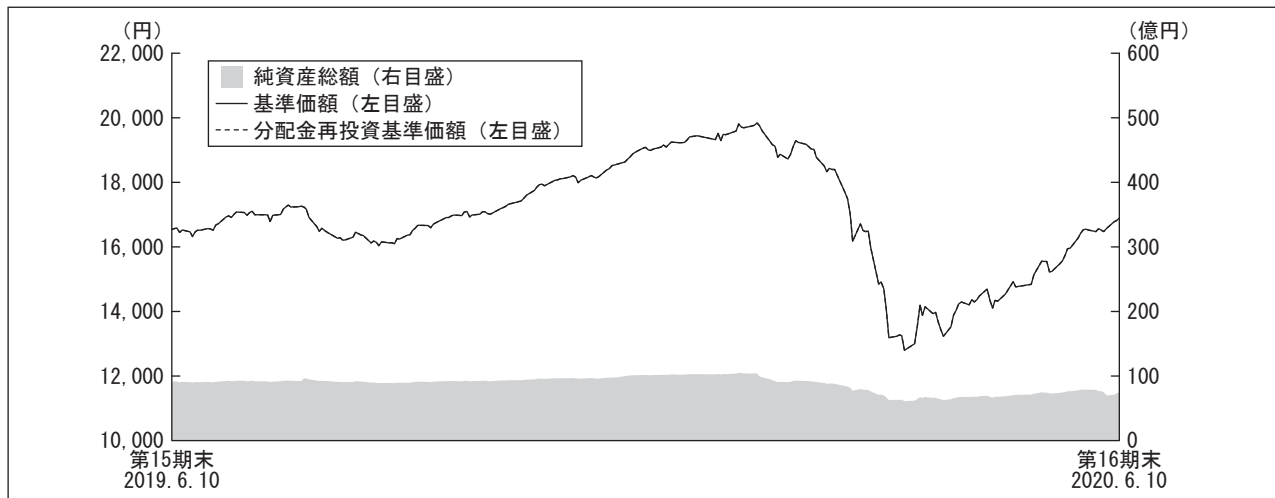
年月日	基準価額		JASDAQ INDEX		株式組入比率	株式先物組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首) 2019年6月10日	円	%	ポイント	%	%	%
	16,540	—	146.80	—	94.0	—
6月末	16,723	1.1	147.60	0.5	94.3	—
7月末	17,232	4.2	151.44	3.2	91.1	—
8月末	16,160	△ 2.3	146.13	△ 0.5	94.4	—
9月末	16,968	2.6	153.82	4.8	94.7	—
10月末	17,947	8.5	159.67	8.8	94.9	—
11月末	18,558	12.2	167.74	14.3	93.6	—
12月末	19,443	17.6	174.09	18.6	93.4	—
2020年1月末	18,870	14.1	169.10	15.2	96.9	—
2月末	16,176	△ 2.2	144.95	△ 1.3	94.8	—
3月末	13,980	△ 15.5	133.43	△ 9.1	92.2	—
4月末	14,929	△ 9.7	145.36	△ 1.0	93.8	—
5月末	16,524	△ 0.1	160.80	9.5	92.1	—
(期末) 2020年6月10日	16,893	2.1	166.35	13.3	91.0	—

* 騰落率は期首比です。

* 先物組入比率は、買建比率－売建比率

運用経過

【基準価額等の推移】



*当ファンドにはベンチマークはありません。

*分配金再投資基準価額は、期首の基準価額を基準に算出しております。

*分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

第16期首：16,540円

第16期末：16,893円（既払分配金 0円）

騰落率：+2.1%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

（上昇要因）

長期間にわたって保有していたオーデリックが、TOB（株式公開買付）の発表によって大幅に上昇しました。また、ベースをIPO（新規株式公開）直後の株価が伸び悩む局面で買い付けたことも上昇要因となりました。

（下落要因）

ビジネスホテル業界が供給過剰に加え新型コロナウイルス感染症の打撃を受けたため、グリーンズ、ワシントンホテルの2社が大きく下落したことが下落要因となりました。また、液晶市場の飽和によってエスケーエレクトロニクスの業績が悪化したことも下落要因となりました。

【投資環境】

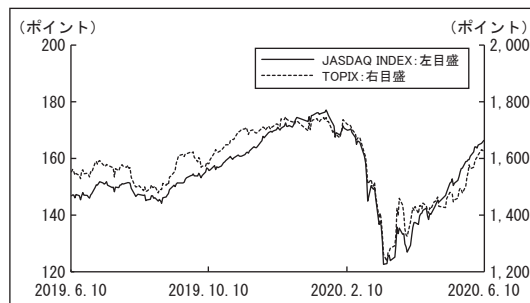
当期の株式市場は、米中摩擦に対する過大な懸念が収まり、上昇基調の中で始まりました。しかし、2020年に入ると新型コロナウイルス感染症の流行に対する懸念が台頭し、2月から3月中旬にかけては加速的な下落を示しました。3月下旬以降は、実際に日本や欧米で感染が拡大する中、経済対策などへの期待から株価は急反発に転じ、結局TOPIXは期を通じた騰落率は+4.6%と上昇しました。新興市場に関しては、反発した相場の中でテレワーク関連や創薬関連などのテーマ銘柄が台頭したため、JASDAQ INDEXの当期の騰落率は+13.3%となり、TOPIXを上回りました。

【ポートフォリオ】

組入銘柄の流動性の低さを勘案し、解約リスクに備えて株式組入比率は概ね95%前後に抑えました。

業種面では、直近IPO出遅れ銘柄の買い付けによってサービス業の組入比率が上昇する一方、組入上位銘柄の売却や株価下落によって電気機器の組入比率が下落しました。

市況の推移



組入上位業種

(2020年6月10日現在)

業種名	比率
1 サービス業	16.4%
2 化学	9.9%
3 卸売業	8.7%
4 その他製品	7.8%
5 建設業	7.0%
6 金属製品	7.0%
7 電気機器	6.7%
8 小売業	5.2%
9 情報・通信業	5.0%
10 ゴム製品	4.3%

*純資産総額に対する評価額の割合

市場別組入比率

(2020年6月10日現在)

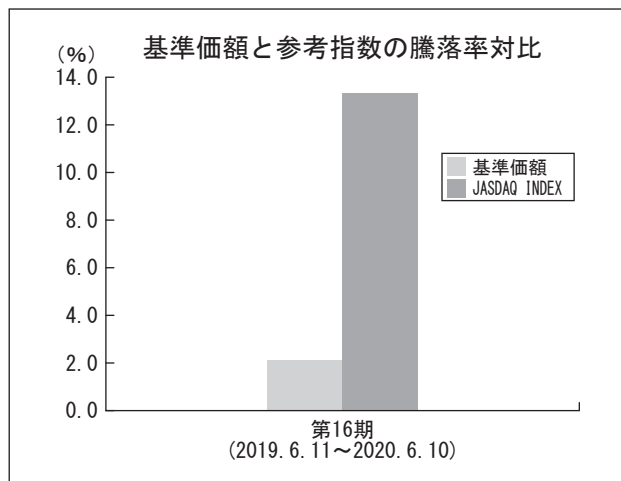
市場名	比率
1 JASDAQ	41.7%
2 東証二部	36.8%
3 東証一部	12.9%
4 マザーズ	7.4%
5 名証二部	0.9%
6 福岡	0.3%

*ポートフォリオ部分に対する評価額の割合

*2020年6月10日現在で東証一部の銘柄組入比率が12.9%となっておりますが、取得後に東証一部へ指定替えとなったためです。

【ベンチマークとの差異】

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



【分配金】

分配金につきましては、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、見送りとさせて頂きました。なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■分配原資の内訳

(1万口当り・税引前)

項目	第16期	
	2019年6月11日 ~2020年6月10日	
当期分配金 (円)	0	
(対基準価額比率) (%)	0.00	
当期の収益 (円)	-	
当期の収益以外 (円)	-	
翌期繰越分配対象額 (円)	10,683	

※当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

新興市場を中心とするテーマ銘柄の物色はあまりにも急速かつ移り気で、反落リスクは高まっていると判断しています。一方、割安銘柄には依然として放置されているものも多く、実体経済の正常化につれて反発することが期待できます。当ファンドでは、今後も割安株投資を徹底します。

1万口当りの費用明細

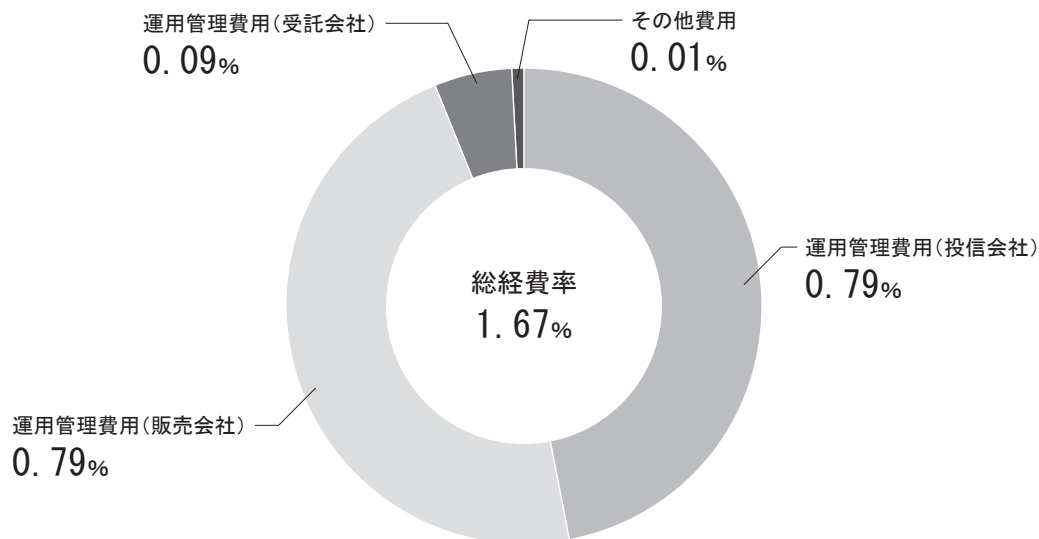
項目	当期		項目の概要
	2019年6月11日～2020年6月10日		
	金額	比率	
信託報酬	282円	1.663%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は16,959円です。
(投信会社)	(134)	(0.788)	ファンドの運用等の対価
(販売会社)	(134)	(0.788)	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(15)	(0.088)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	13	0.077	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株式)	(13)	(0.077)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
その他費用	2	0.010	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	(2)	(0.010)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	297	1.749	

* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

参考情報 総経費率（年率換算）



*各費用は、前掲「1万口当りの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

*各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。

*上記の前提条件で算出しているため、「1万口当りの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率換算）は1.67%です。

売買及び取引の状況

(2019年6月11日から2020年6月10日まで)

■株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上 場	株 2,005,500 (△ 104,090)	千円 2,542,539 (-)	株 3,570,710	千円 4,625,248

*金額は受渡し代金

* () 内は増資割当、株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2019年6月11日から2020年6月10日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	7,167,788千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	8,220,803千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.87

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均

主要な売買銘柄

(2019年6月11日から2020年6月10日まで)

■株式

当				期			
買		付		売		付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
ワシントンホテル	147.1	201,553	1,370	オーデリック	60	368,254	6,137
クリヤマホールディングス	171.4	135,967	793	シノケングループ	258.6	291,229	1,126
MC J	156.8	122,908	783	富士通フロンテック	187.4	225,275	1,202
ダブルエー	26	112,957	4,344	ヒラノテクシード	102.8	196,497	1,911
レーサム	100.4	102,668	1,022	シグマ光機	119	185,387	1,557
ポート	105.6	96,818	916	ベース	13.5	165,804	12,281
パピレス	49.8	95,443	1,916	MC J	199	161,827	813
ナフコ	66	94,376	1,429	レーサム	152.8	159,909	1,046
ベース	13.5	90,550	6,707	クックビズ	61	149,850	2,456
SEMITEC	30.7	86,274	2,810	フェローテックホールディングス	150	128,163	854

*金額は受渡し代金

利害関係人との取引状況等

(2019年6月11日から2020年6月10日まで)

■利害関係人との取引状況

区 分	当 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	D/C
株 式	百万円 2,542	百万円 306	% 12.0	百万円 4,625	百万円 858	% 18.6

■売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	6,712千円
うち利害関係人への支払額 (B)	1,029千円
(B) / (A)	15.3%

■利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種 類	当 期
	買 付 額
株 式	百万円 35

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

組入資産の明細

2020年6月10日現在

■国内株式

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
建設業 (7.7%)			
第一カッター興業	89.1	89.1	183,100
日本電技	64.6	35.3	113,489
富士古河E & C	47.5	46.7	89,477
第一建設工業	11.6	—	—
大成温調	15.3	11.2	21,179
高橋カーテンウォール工業	80	150	78,450
ドラフト	—	21.9	26,039
ヴィス	—	8.3	5,926

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
食料品 (0.9%)			
太陽化学	47.6	35.7	63,617
パルプ・紙 (0.5%)			
ハビックス	1	48.6	32,950
化学 (10.9%)			
本州化学工業	150	150	179,700
日本ピグメント	16.6	16.6	27,091
ロンシール工業	80	80	138,640
タカギセイコー	15.3	31.8	62,010

大和住銀日本小型株ファンド

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
松本油脂製菓	3.3	2.6	26,754
ソフト99コーポレーション	46.2	32.7	28,612
ナトコ	50	50	55,750
エス・ディー・エス・バイオテック	23.9	—	—
上村工業	10.4	2.7	18,684
綜研化学	—	1.5	1,756
東洋ドライルーブ	6.4	6.4	14,080
OATアグリオ	14.2	14.2	16,926
三光合成	111.6	—	—
ムトー精工	78.8	100.9	51,862
パーカーコーポレーション	247	247	109,668
ゴム製品 (4.8%)			
朝日ラバー	81.1	61.3	38,312
ニチリン	187.9	187.9	282,601
ガラス・土石製品 (0.4%)			
日本インシュレーション	—	26.1	27,692
鉄鋼 (0.6%)			
東北特殊鋼	31	31	43,400
非鉄金属 (0.5%)			
オーナンバ	100.3	96	34,944
金属製品 (7.7%)			
ケー・エフ・シー	16.6	15.6	31,402
サンコーテクノ	12	24.6	24,034
信和	81.5	66.5	48,877
ジーテクト	61.8	61.8	75,952
マルゼン	75.5	71.3	129,053
兼房	9.5	19.7	12,411
ファインシンター	—	2.9	4,555
イハラサイエンス	125.7	125.7	191,189
機械 (4.0%)			
日本ドライケミカル	71.8	38.6	66,353
太陽工機	67	67	65,593
イワキ	15.3	—	—
ヒラノテクシード	65.8	—	—
昭和真空	31.8	—	—
兼松エンジニアリング	21.2	19	21,375
ニチダイ	199.3	196.3	100,898
KVK	12.1	10.9	17,777
ヨシタケ	4.6	—	—
電気機器 (7.4%)			
SEMITEC	—	26.6	74,214
寺崎電気産業	71.2	42.1	43,784
コンテック	—	5.9	8,749

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
MC J	42.2	—	—
エスケーエレクトロニクス	150	150	186,000
新コスモス電機	17.2	—	—
京写	338.2	51.5	14,626
日本フェンオール	30.8	—	—
キョウデン	265.1	226.1	74,839
オーデリック	60	—	—
フェローテックホールディングス	150	—	—
エノモト	65	25.7	27,627
富士通フロンテック	187.4	—	—
日本タングステン	34.5	34.1	64,414
輸送用機器 (2.1%)			
ユタカ技研	60	60	96,720
ムロコーポレーション	30	30	31,080
日本プラスト	23	23	11,960
精密機器 (0.1%)			
シグマ光機	119	—	—
国際計測器	—	11.1	8,236
IMV	196	—	—
その他製品 (8.5%)			
ビーアンドビー	—	23.8	27,512
プリントネット	3.8	—	—
シー・エス・ランパー	—	27.9	35,544
遠藤製作所	165.6	157.4	67,209
ノダ	300	300	193,800
ニッピ	69	60.5	218,707
リーガルコーポレーション	27.9	—	—
ミロク	18	18	31,338
陸運業 (1.2%)			
アルプス物流	108.7	97.1	77,388
倉庫・運輸関連業 (0.2%)			
エージービー	7.5	21.6	11,296
情報・通信業 (5.4%)			
エヌアイデー	0.3	—	—
パピレス	—	6.3	14,112
システム ディ	—	2	2,738
ベネフィットジャパン	119.2	80.1	132,165
うるる	60	—	—
日本コンピュータ・ダイナミクス	—	1.7	1,103
沖繩セルラー電話	60	51.7	215,847
卸売業 (9.6%)			
クリヤマホールディングス	94.2	265.6	159,094
アイナボホールディングス	26.4	47.3	38,738

大和住銀日本小型株ファンド

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
オーウェル	174.8	174.8	105,404
カクヤス	—	22.3	29,324
ナラサキ産業	117.8	117.8	214,396
中央自動車工業	16	—	—
オブティマスグループ	120	120	96,480
小売業 (5.8%)			
コメ兵	61.5	40.7	34,717
ナフコ	15.2	51.2	69,888
ピクスタ	—	8	11,232
ウイルプラスホールディングス	29.4	29.4	22,255
デファクトスタンダード	159	—	—
ユニフォームネクスト	6	—	—
オーエムツーネットワーク	50.6	31.5	38,839
ハンズマン	4.9	—	—
ダブルエー	—	26	58,734
ギフト	—	11.2	16,777
ケーユーホールディングス	162.7	162.7	135,041
その他金融業 (—)			
日本リビング保証	28.4	—	—
不動産業 (3.7%)			
大英産業	3.2	29.4	21,021
アズマハウス	19.8	8.1	10,708
イーグラント	7.1	4	2,864
G-FACTORY	71.7	66.9	26,024
ヨシコン	112.7	112.7	105,487
レーサム	52.4	—	—
シノケングループ	246.6	—	—
和田興産	104.1	113.5	80,358
日本社宅サービス	9	—	—
サービス業 (18.0%)			
シイエム・シイ	35.9	34.7	70,822

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
アイ・ケイ・ケイ	49.7	—	—
イオレ	—	21.8	31,566
平安レイサービス	83.8	82.6	70,210
翻訳センター	15.9	45.3	62,196
エイジス	63.3	59.6	159,251
ワシントンホテル	—	147.1	118,856
マイスターエンジニアリング	78.9	—	—
ダイサン	49.8	—	—
一蔵	120	119.5	49,353
日宣	15	8.6	9,881
グリーンズ	201.6	157.9	91,582
MS&Consulting	12.9	—	—
クックビズ	43.4	18.5	27,824
ミダック	19.9	—	—
コプロ・ホールディングス	69.3	69.3	172,626
フレアス	0.8	2	1,574
ジェイック	—	2.8	12,026
スポーツフィールド	—	11	37,840
AHCグループ	—	8.3	15,114
きずなホールディングス	—	4.7	8,610
ウイルテック	—	21	21,042
フォースタートアップス	—	9.2	16,560
三協フロンテア	28.6	35.7	123,165
ディーエムエス	31.1	63.6	109,773
合 計		千株	千株
	株 数、金 額	7,875.2	6,205.9
	銘柄数<比率>	112銘柄	105銘柄
			<91.0%>

*銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率

*合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率

*各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づき表示しています。

投資信託財産の構成

2020年6月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円	%
	6,720,466	89.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	766,420	10.2
投 資 信 託 財 産 総 額	7,486,887	100.0

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年6月10日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	7,486,887,098円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	610,795,930
株 式 (評 価 額)	6,720,466,500
未 収 入 金	60,504,168
未 収 配 当 金	95,120,500
(B) 負 債	101,650,013
未 払 金	16,001,919
未 払 解 約 金	15,961,302
未 払 信 託 報 酬	68,825,862
そ の 他 未 払 費 用	860,930
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	7,385,237,085
元 本	4,371,786,601
次 期 繰 越 損 益 金	3,013,450,484
(D) 受 益 権 総 口 数	4,371,786,601口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C / D)	16,893円

*元本状況

期首元本額	5,523,117,727円
期中追加設定元本額	696,826,261円
期中一部解約元本額	1,848,157,387円

損益の状況

自2019年6月11日
至2020年6月10日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	197,707,064円
受 取 配 当 金	197,993,640
受 取 利 息	8,608
そ の 他 収 益 金	19,047
支 払 利 息	△ 314,231
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	69,348,471
売 買 益	1,285,421,671
売 買 損	△1,216,073,200
(C) 信 託 報 酬 等	△ 146,604,606
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	120,450,929
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	659,432,845
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,233,566,710
(配 当 等 相 当 額)	(1,969,425,144)
(売 買 損 益 相 当 額)	(264,141,566)
(G) 次 期 繰 越 損 益 金 (G)	3,013,450,484
追 加 信 託 差 損 益 金	2,233,566,710
(配 当 等 相 当 額)	(1,969,425,144)
(売 買 損 益 相 当 額)	(264,141,566)
分 配 準 備 積 立 金	2,437,036,397
繰 越 損 益 金	△1,657,152,623

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

<分配金の計算過程>

信託約款に基づき計算した収益分配可能額及び収益分配金の計算過程は以下のとおりです。

(A) 配 当 等 収 益 (費用控除後)	89,175,674円
(B) 有 価 証 券 売 買 等 損 益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
(C) 収 益 調 整 金	2,233,566,710
(D) 分 配 準 備 積 立 金	2,347,860,723
分 配 可 能 額 (A+B+C+D)	4,670,603,107
(1 万 口 当 り 分 配 可 能 額)	(10,683.51)
収 益 分 配 金	0
(1 万 口 当 り 収 益 分 配 金)	(0)

お知らせ

該当事項はございません。

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。